

総務財政委員会実地視察報告

令和5年（2023年）7月19日、総務財政委員会が神戸市公立大学法人神戸市立工業高等専門学校（西区）を視察しました。

神戸市立工業高等専門学校（神戸高専）は、「ものづくり」を支える実践的な技術者を育成するために、昭和38年（1963年）に設置された5年一貫教育の高等教育機関で、機械工学、電気工学、電子工学、応用化学、都市工学の5学科で約1,200名の学生が学んでいます。

令和5年（2023年）4月1日に、神戸市公立大学法人に移行（校名はそのままだが、神戸市外国語大学と同一法人運営）されました。

学生の創造活動（造形、加工、解析・設計）に必要な各種設備を備えた「創造デザイン工房」の設置や、地域産業界、企業団体、神戸市との連携を通じて学生の主体的な取り組みをサポートしており、クールベンチの実証実験や万能ハンド、屋外作業ロボット等の開発に取り組んでいます。

